

# 現場の課題に対応する思考力と問題解決

## 【研修カリキュラム】（6時間）

	テーマ	内容
1	課題に気づく視点を養う【気づく】 進め方 ワークと共有	1. 問題解決の3つのカテゴリーと9つのステップ 2. 個人ワーク: 仕事の「モヤモヤ」「違和感」「非効率」を抽出 3. グループで「課題か愚痴か」を整理判別 →改善項目の選定
2	原因を分析する【深掘る】 進め方 ワークと共有	1. 「なぜ？」を繰り返す(3Why) 2. ロジックツリーで構造化
3	改善策を考える【考える】 進め方 ワークと共有	1. ブレインストーミング コスト/効率/時間の評価軸で整理 2. 実行可能なアクションに絞る
4	仮説思考で動く【応用ワーク①】 進め方 ワーク	1. ワーク: 仮説事例を検討する 2. 仮説思考の視点(行動の早さ/根拠のある選択)
5	ECRS演習 (効率化はこの順番で) 【応用ワーク②】	1. ワーク: 100通のメールの実例演習 2. 改善策の現実感ある思考へ
6	時間管理の具体策を学ぶ【動く】 進め方 ワーク	1. 時間が足りない人の共通点 2. 振り返りワーク: 自分の時間づかいを振り返る (時間遣いの見える化) 3. 緊急度×重要度マトリックス 4. 実践力UP: To Do リストの正しい書き方 5. 段取りUP: 仕事の進め方(全体展望→優先づけ→実行)
7	学びを活用する【行動宣言】	1. 自分の改善策を1分間でプレゼン(PREP形式) 2. グループ内コメント&応援
8	まとめと今後	

## 講師紹介 (株)ウィズネス 代表取締役 本田妃世 氏



電波新聞を退社後、司会やナレーターとして活躍しつつ、現代マナーを学ぶ。平成4年より経営コンサルティング会社の人事教育部門専属講師、その後企業での社員研修、専門学校・大学での就職支援講座講師、組合や団体の講演など人材教育に携わる。平成10年より小売商業支援センターの商業アドバイザー、平成12年には、京都府中小企業振興公社の経営革新や創業の支援、新産業創出をめざす「新事業・経営革新支援センター」の専門家として登録される。平成14年9月に株式会社ウィズネスを立ち上げ、その代表として、また教育コンサルタントとして活動するとともに、研修、講演で全国を飛び回っている。小実習を多く取り入れた講演や研修は、受講者に「気づき」と「感動」を与え、「元気、やる気」を引き起こすと好評を博している。